



2024年12月2日

各 位

会 社 名 株式会社グローバル・リンク・マネジメント
代表者名 代表取締役社長 金 大 仲
(コード番号：3486 東証プライム市場)
問合わせ先 人 事 総 務 部 長 松尾 しのぶ
(TEL. 03-6415-6525)

新株予約権（有償ストック・オプション及び無償ストック・オプション）の発行内容確定に関するお知らせ

当社は、2024年11月14日開催の当社取締役会決議に基づき、当社又は当社子会社の取締役及び執行役員並びに幹部従業員に対する有償ストック・オプション（第3回新株予約権）、当社の執行役員及び従業員に対する無償ストック・オプション（第4回新株予約権）の発行内容のうち、未定となっていた事項が本日確定いたしましたので下記のとおりお知らせします。

記

I. 有償ストック・オプション（第3回新株予約権）

1. 新株予約権の割当対象者、人数及び割当数

当社取締役	4名	750個
当社執行役員	2名	250個
当社従業員	13名	1,050個
当社子会社取締役	1名	50個

2. 新株予約権の総数

2,100個

3. 新株予約権の目的となる株式の種類及び数

普通株式 210,000株

4. 新株予約権と引換えに払い込む金銭の額

新株予約権1個あたりの発行価格は、14,500円（1株あたり145円）

5. 新株予約権の行使に際して出資される財産の価額

新株予約権1個あたり 286,000円（1株あたり2,860円）

6. 支配株主との取引に関する事項

有償ストック・オプション（第3回新株予約権）（以下、「本有償ストック・オプション」といいます。）発行は、その一部につきまして当社の支配株主である代表取締役金大仲を割当対象としておりますので、支配株主との取引等に該当しております。本支配株主との取引等に関し、2024年11月14日付「新株予約権（有償ストック・オプション及び無償ストック・オプション）の発行に関するお知らせ」でも記載しておりますが、発行内容確定に伴い、改めて記載するものであります。

① 公正性を担保する措置及び利益相反回避措置

2024年11月14日開催の当社取締役会における本有償ストック・オプションの発行の内容及び条件の決定にあたっては、当社代表取締役金大仲は、利益相反回避の観点から、審議及び決議に参加していません。本有償ストック・オプションの発行は、法令及び諸規則等で定められた規定ならびに手続きに従っております。また、本有償ストック・オプションの内容及び条件についても、2024年11月14日付「新株予約権（有償ストック・オプション及び無償ストック・オプション）の発行に関するお知らせ」の「Ⅱ. 有償ストック・オプションの発行要項」に記載のとおり、当社の取締役及び従業員等に、公正価値で有償にて発行する業績及び時価総額条件付きの新株予約権であり、一般的な新株予約権の内容及び条件から逸脱するものではなく、適切なものであります。さらに、本有償ストック・オプションの付与が恣意的とならないよう、当社及び割当対象者から独立した第三者評価機関であるあいわAdvisory株式会社による本有償ストック・オプションの試算結果を入手して2024年11月14日に審議・検討し、2024年12月2日に、同社による本有償ストック・オプションの公正価値算定結果に基づいた価額にて割当てを行っております。

② 少数株主にとって不利益なものでないことに関する意見

本有償ストック・オプション発行の内容及び条件の妥当性については、第三者評価機関であるあいわAdvisory株式会社の試算結果をもとに2024年11月14日開催の当社取締役会において審議の上、決議を行っております。また、当該取締役会決議に際して、支配株主とは利害関係のない独立社外取締役から構成される特別委員会（委員長：中西和幸、委員：琴基浩、杉谷仁司）より、本有償ストック・オプションの発行が少数株主にとって不利益なものでないか審議・検討した結果、2024年11月14日時点で本有償ストック・オプションの発行は、その算定方法及び試算結果より取締役（監査等委員である取締役及び社外取締役を除く。）に、中期経営計画における業績目標の達成に向けて、取締役等のコミットメントを更に高め、当社の業績向上と企業価値向上への貢献意欲や士を一層向上させることを目的とするものであり、その内容及び条件は少数株主にとって不利益なものでなく、妥当なものである旨の答申書を2024年11月14日に取得しております。

2024年12月2日に割当日における当社の株価情報等が確定したことに伴い、少数株主にとって不利益なものでないことを再度確認しております。

支配株主とは利害関係のない独立社外取締役から構成される特別委員会（委員長：中西和幸、委員：琴基浩、杉谷仁司）より、本有償ストック・オプションの発行が少数株主にとって不利益なものでないか12月2日に再取得した算定結果等に基づき、審議・検討した結果、本有償ストック・オプションの発行は、取締役等（監査等委員である取締役及び社外取締役を除く。）に、中期経営計画における業績目標の達成に向けてのコミットメントを更に高め、当社の業績向上と企業価値向上への貢献意欲や士を一層向上させることを目的とするものであり、その行使条件には当該中期経営計画の業績目標達成及び時価総額条件（750億円～1,000億円）が付されていることから、その内容及び条件は少数株主にとって不利益なものでなく、再取得した算定結果は当初取得の試算結果に対して12月2日に確定した株価条件等を反映・更新したものであり、同社による本有償ストック・オプションの公正価値算定結果に基づいた価額と同額の価額で割当てを行っているため、妥当なものである旨の答申書を再度2024年12月2日に取得しております。

③ コーポレート・ガバナンス報告書との適合状況

2024年3月28日に提出したコーポレート・ガバナンス報告書で示している「支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策に関する指針」は以下の通りです。「当社は、利益相反の可能性のある重要な取引等を実施する場合には、独立社外取締役で構成された特別委員会において当該取引・行為について審議し、少数株主の利益を害することのないように検討し、取締役会に答申します。取締役会においても十分に審議を行い、決議することとしております。」

本有償ストック・オプションの発行は、上記「①公正性を担保する措置及び利益相反回避措置」及び「②少数株主にとって不利益なものでないことに関する意見」記載の措置を講じており、適正なものであって、上記指針に適合しているものと考えます。

Ⅱ. 無償ストック・オプション（第4回新株予約権）

1. 新株予約権の割当対象者、人数及び割当数

当社執行役員	2名	30個
当社従業員	123名	1,030個

2. 新株予約権の総数

1,060個

3. 新株予約権の目的となる株式の種類及び数

普通株式 106,000株

4. 新株予約権の行使に際して出資される財産の価額

新株予約権1個あたり 286,000円（1株あたり2,860円）

〔ご参考〕

本新株予約権発行に係る取締役会決議日 2024年11月14日

以上